

平成 22 年度

図書館年報



大阪狭山市立図書館

指定管理者 (株)図書館流通センター

目次

館の沿革	2
施設・サービス概要	4
案内図	5
館内図	5
1年の活動	6
統計	8
資料展示	14
レファレンス事例	17
ベストリーダー	18
ボランティア活動案内	21
指定事業	24
新規提案事業	26
自主事業	28
その他行事	31
研修実績	33
受入新聞・雑誌一覧	36
条例・規則等	40
指定管理者概要・沿革	48



大阪狭山市マスコットキャラクター：さやりん

館の沿革

昭和	28年(1953年)	5月1日	狭山町立図書館が狭山町立公民館(池尻)2階に開館
	52年(1977年)	5月10日	現在の場所に狭山町立図書館新館開館 823 m ² 図書館システム導入
	53年(1978年)	4月	自動車文庫「さやま号」巡回開始 貸出冊数上限を3冊から5冊に変更
	58年(1983年)	12月	図書館システム更新
	59年(1984年)	10月	全国図書館大会 日本図書館協会から施設表彰
	60年(1985年)	3月	一般・児童閲覧室増設(現在の一般閲覧室・参考資料室にあたる)120 m ² 計 944 m ²
	62年(1987年)	10月1日	市制施行 大阪狭山市立図書館と名称変更
	63年(1988年)	12月	利用者用検索機2台導入
平成	3年(1991年)	1月	自動車文庫新車両に(積載冊数3千冊 4千冊)
	4年(1992年)	4月2日	児童閲覧室増設 457 m ² 計 1,401 m ² 1階に駐車場を設置 それまでの児童書コーナーを参考資料室に変更
	8年(1996年)	10月	図書宅配サービス開始
	14年(2002年)	6月	開設図書館システム更新
		9月30日	WEBサイト開設
	15年(2003年)	4月	ブックスタート開始
		6月3日	WEB予約開始
	16年(2004年)	4月	自動車文庫休止
17年(2005年)	4月1日	貸出冊数上限を5冊から10冊に変更	

	19年(2007年)	4月1日	株式会社図書館流通センターが指定管理者として運営開始
		11月1日	WEB サイトリニューアル、サイト内に「こども読書クラブ」開設
		11月	ブックスタートフォローアップ事業開始
	20年(2008年)	1月	図書館ブログ開始
		4月1日	利用者向けインターネット端末設置
		7月	オンラインデータベース導入
平成	21年(2009年)	3月31日	文庫棚の増設
		3月31日	図書館システム更新
		4月1日	図書館新システム稼働
		4月1日	予約冊数を上限 30 冊に変更
		5月	インターネットからの貸出期間延長サービスを開始
		9月	メールによる督促連絡の開始
	22年(2010年)	6月1日	図書館・公民館の敷地内が全面禁煙



2月11日(金・祝)に
雪が積もりました。



施設・サービス概要

施設概要

名 称	大阪狭山市立図書館
所 在 地	〒589-0012 大阪狭山市今熊一丁目 106 番 TEL:072-366-0071 FAX:072-366-0052
開 館	昭和 52 年(1977 年)5 月 10 日
建物構造	鉄筋コンクリート造 2 階建(公民館併設)
敷地面積	5,238 m ² (公民館含む)
建築面積	1,024 m ² (図書館のみ)
延床面積	1,401 m ² (図書館のみ)

主な施設内容

1F	児童書庫 64 m ² 、一般書庫 42 m ² 、休憩室 12 m ²
2F	一般閲覧室 270 m ² 、児童閲覧室 410 m ² 、参考資料室 195 m ² 、 おはなしの部屋 27 m ² 、事務室 63 m ² 、倉庫 22 m ²
駐車場 (公民館と共用)	第 1 駐車場 60 台収容、第 2 駐車場 30 台収容、 身体障がい者用駐車スペース 3 台収容、駐輪場(公民館と共用)30 台収容、 屋外正面階段及びスロープ部分約 800 m ²

サービス概要

開 館	9 時 20 時
休 館	月末(ただし土、日、祝日にあたる場合は開館) 年未年始(12 月 29 日 1 月 4 日)
特別整理 期 間	7 日間
年間開館 日 数	342 日
貸 出	10 冊 2 週間、市内在住・在勤・在学者
カウンター	一般と児童に設置

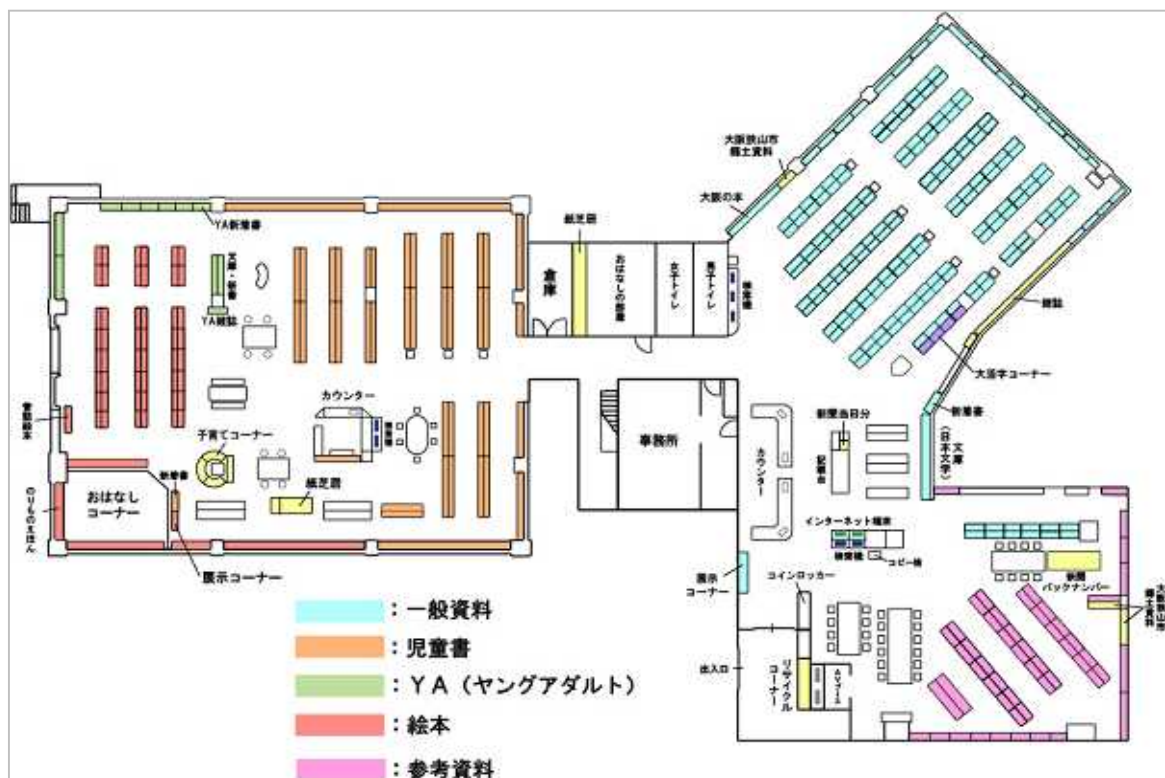
スタッフ構成

館長	チーフ	サブチーフ	スタッフ	計
1	1	2	12	16

案内図



館内図



1年の活動

4月	<ul style="list-style-type: none"> ・法情報のコーナーを設置し、パンフレットと法律関係の本を展示。
5月	<ul style="list-style-type: none"> ・車椅子を設置。 ・児童福祉週間にちなみ、ぼっぼえん(子育て支援センター)で『「えほんとおそぼ!」絵本展とおはなし会』を実施。 ・年6回子育て支援センターでのブックスタートフォローアップを実施。 ・ストーリーテリング入門講座全5回を実施。 ・第1回本の装備体験!を実施。
6月	<ul style="list-style-type: none"> ・受入雑誌の変更。合計106誌になる。
7月	<ul style="list-style-type: none"> ・外国語の絵本を多くの方に見てもらえるように、書庫から児童室に移し、外国語の本のコーナーを設置した。 ・第13回図書館を使った“調べる”学習コンクールの入賞作品を展示。 ・夏休み図書館員体験!全2回を実施。 ・大阪狭山市立南中学校の職業ガイドブック作りのためのインタビューを受けた。 ・ブックトラベラーのしおりに載っている本を読んでクイズに答える「ブックトラベラー」(7月~11月)を実施。 ・読書感想文コンクール用課題図書に利用が集中するのを避けるため、スタッフおすすめの本をPOP(図案を利用した本の紹介)と共に展示し利用の分散を図った。
8月	<ul style="list-style-type: none"> ・こども向け 図書館の使い方教室を実施。 ・ヤングアダルト世代の本選びの参考におすすめブックリスト「本の虫 Book Worms」を配布。 ・夏休み工作教室(からくりちょきんばこ作り)全2回を実施。 ・利用者がおすすめの本を紹介する「私のイチオシ本!」(8月~10月)を実施。
9月	<ul style="list-style-type: none"> ・公民館開催の「はばたきフェスタ」で「とびだす絵本展」を出展。しかけ絵本を展示。 ・しかけ絵本講座を実施。
10月	<ul style="list-style-type: none"> ・公民館と合同の消防訓練を実施。 ・国民読書年 絵本講座「豊かな心の育ちと読書の喜びを」を実施。 ・大阪狭山市第三中学校の職場体験を実施。 ・興味を持ったテーマについて、公共図書館や学校図書館を利用し、作品としてまとめる「図書館を使った調べる学習コンクール」(10月12日-22日)を実施。11月27日 子どもフェスティバルにて15名を表彰。
11月	<ul style="list-style-type: none"> ・除籍した本を一般の方に提供するため、大阪狭山市産業まつりにて「リサイクルブックフェア」を実施。 ・第2回本の装備体験!を実施。 ・公民館開催の「こども文化祭」でおはなし会を実施。
12月	<ul style="list-style-type: none"> ・大阪狭山市立第三中学校の特別支援学級でおはなし会を実施。 ・「JTB時刻表」の表紙パネルや木製鉄道模型、鉄道に関する資料を展示する「鉄道展」を実施。 ・12、1月実施の「鉄道展」の連動企画として、子ども向け工作教室「牛乳パックで汽車を作ろう!」を実施。 ・大阪狭山市立狭山中学校の特別支援学級でおはなし会を実施。

1月	<ul style="list-style-type: none"> ・公民館開催の「新春こどもまつり」で「リサイクルブックフェア」を出展。 ・講演会「時刻表ができるまで」を実施。
2月	<ul style="list-style-type: none"> ・斉藤洋さんによる講演会「物語のたて糸とよこ糸」を実施。 ・蔵書点検を実施。 ・参考室のレイアウトを変更。 ・大阪狭山市立第三中学校の特別支援学級でおはなし会を実施。
3月	<ul style="list-style-type: none"> ・大阪狭山市立狭山中学校の特別支援学級でおはなし会を実施。 ・大阪狭山市立西小学校で図書ボランティア研修の実施。 ・東日本大震災義援金箱を設置。 ・公民館と合同の消防訓練を実施。 ・交付金により、雑誌架・椅子・ソファ・テーブルなどが新調された。 ・大活字本コーナーを設置。



「えほんとおそぼ！」絵本展(5月)



外国語の本のコーナーの設置(7月)



スタッフおすすめの本(7月)



YA 向けブックリスト
「本の虫 Book worms」(8月)



蔵書点検(2月)

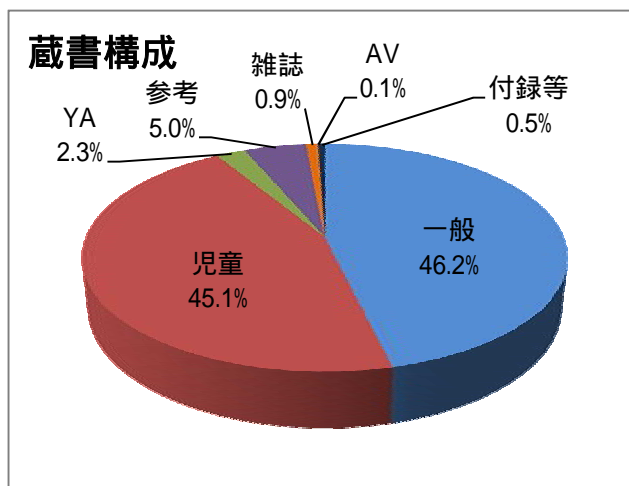


大活字本コーナーの設置(3月)

統計

資料購入実績(単位:円)

資料費	11,500,000
図書	9,904,954
雑誌	909,110
新聞、官報等	685,936



蔵書構成

	一般	児童	YA	参考	雑誌	AV	付録等	合計
冊数	105,582	102,849	5,269	11,310	1,962	192	1,131	228,295
構成比(%)	46.25%	45.05%	2.31%	4.95%	0.86%	0.08%	0.50%	100%

AV 資料はすべて寄贈による。

分類別構成(単位:冊)

	一般	児童	YA	参考
0 類総記	2,607	868	52	1,264
1 類哲学	3,523	412	106	147
2 類歴史	10,545	2,729	129	2,028
3 類社会	13,048	2,517	230	2,514
4 類自然	6,214	7,502	188	605
5 類技術	8,126	1,853	85	571
6 類産業	3,200	1,130	28	342
7 類芸術	8,029	3,425	156	471
8 類言語	1,682	594	71	371
9 類文学	45,004	33,014	4,051	241
大活字	703			
漫画	1,648	379		
洋書	435	497		
大阪狭山の本	325			892
全国郷土史				1,864
絵本		42,390	173	
紙芝居		3,957		
子育て	493	1,582		
合計	105,582	102,849	5,269	11,310

蔵書冊数推移(単位:冊)

1999年	2000年	2001年	2002年	2003年	2004年
137,932	144,730	150,914	156,972	165,177	178,439
2005年	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年
186,437	192,070	208,535	213,094	221,947	228,295

貸出冊数

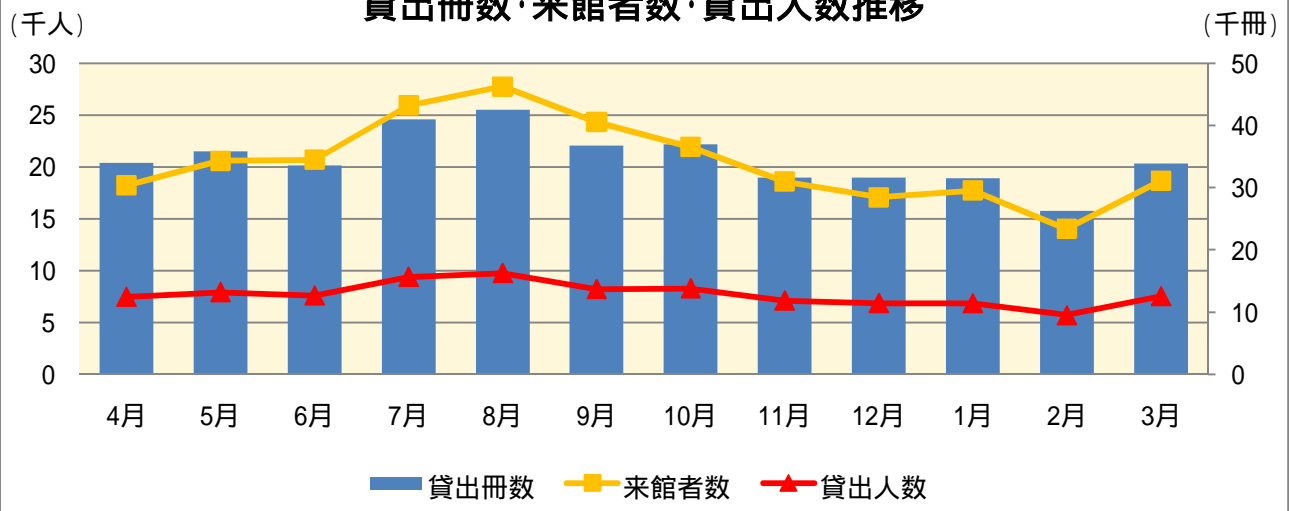
一般	児童	YA	参考資料	雑誌	AV	付録・その他	合計
216,893	157,674	18,980	24	18,056	14	3,887	415,528
52.2%	37.9%	4.6%	0.0%	4.3%	0.0%	0.9%	100%

相貸は「付録・AV・その他」に含める。

利用状況

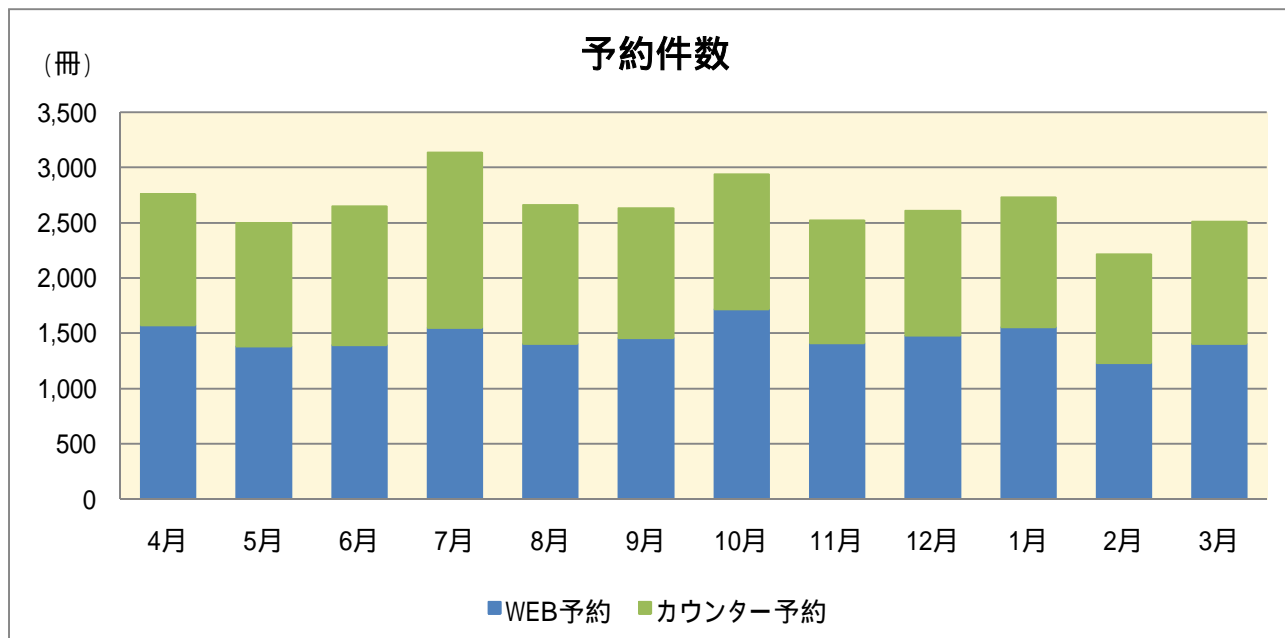
	新規登録者数	入館者数	貸出人数	貸出冊数	うち団体貸出冊数
4月	116	18,214	7,467	34,012	1,507
5月	145	20,597	7,920	35,791	903
6月	123	20,677	7,594	33,549	1,336
7月	215	25,938	9,373	40,997	557
8月	197	27,746	9,739	42,533	896
9月	117	24,318	8,193	36,764	2,089
10月	90	21,919	8,270	37,003	1,681
11月	119	18,580	7,093	31,663	1,421
12月	66	17,063	6,861	31,630	1,000
1月	88	17,711	6,853	31,479	1,376
2月	70	14,011	5,707	26,233	882
3月	114	18,648	7,526	33,874	514
合計	1,460	245,422	92,596	415,528	14,162
21年度	1,547	244,869	93,446	426,885	13,658
22/21比率	94.4%	100.2%	99.1%	97.3%	103.7%

貸出冊数・来館者数・貸出人数推移



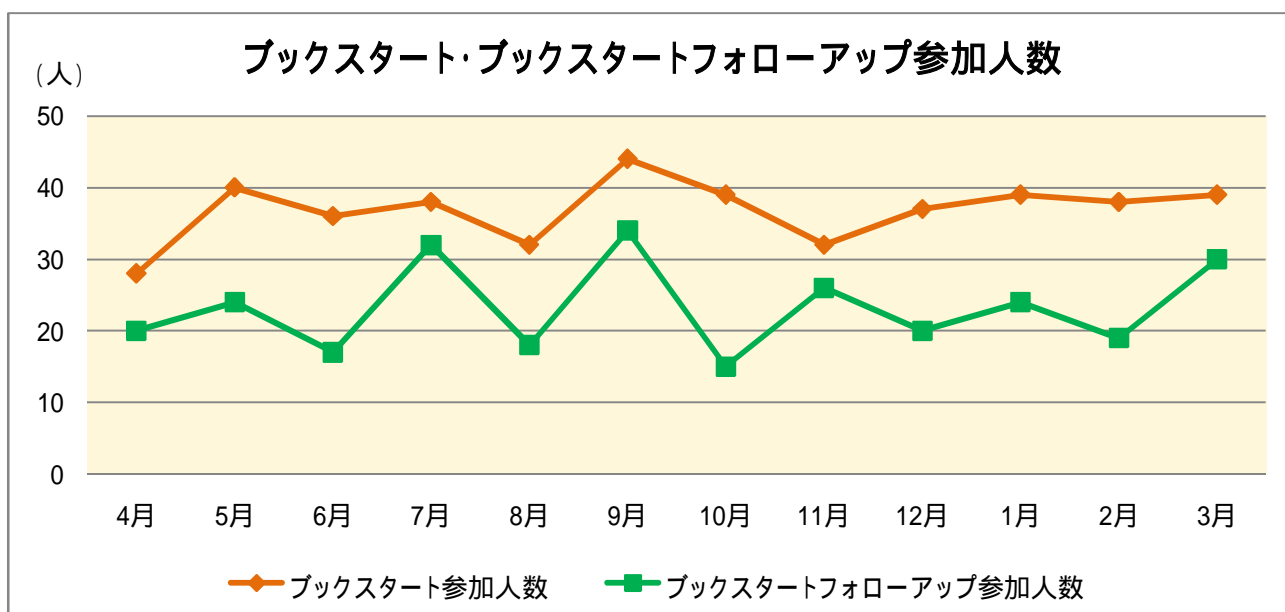
利用状況

	予約受付件数	うち WEB 予約	リクエスト件数	レファレンス件数
4月	2,760	1,571	92	258
5月	2,500	1,378	94	326
6月	2,650	1,392	76	300
7月	3,132	1,548	73	415
8月	2,662	1,401	64	392
9月	2,628	1,458	50	268
10月	2,935	1,717	105	327
11月	2,519	1,409	73	223
12月	2,606	1,478	108	221
1月	2,730	1,552	74	247
2月	2,211	1,227	80	237
3月	2,506	1,406	65	260
合計	31,839	17,537	954	3,474
21年度	29,170	15,342	1,144	3,648
22/21比率	109.1%	114.3%	83.4%	95.2%



利用状況

	相互貸借 貸出件数	相互貸借 借受件数	複写サービ ス 枚数	ブックスタート 人数	ブックスタート フォローアップ 人数	督促件数
4月	66	154	415	28	20	521
5月	90	146	624	40	24	692
6月	81	180	544	36	17	612
7月	91	149	618	38	32	658
8月	85	159	843	32	18	712
9月	49	162	338	44	34	729
10月	95	151	577	39	15	668
11月	67	157	399	32	26	660
12月	74	159	534	37	20	596
1月	83	136	876	39	24	502
2月	69	120	277	38	19	428
3月	93	262	432	39	30	679
合計	943	1,935	6,477	442	279	7,457
21年度	482	1,943	8,128	482	258	6,673
22/21比率	195.6%	99.6%	79.7%	91.7%	108.1%	111.7%

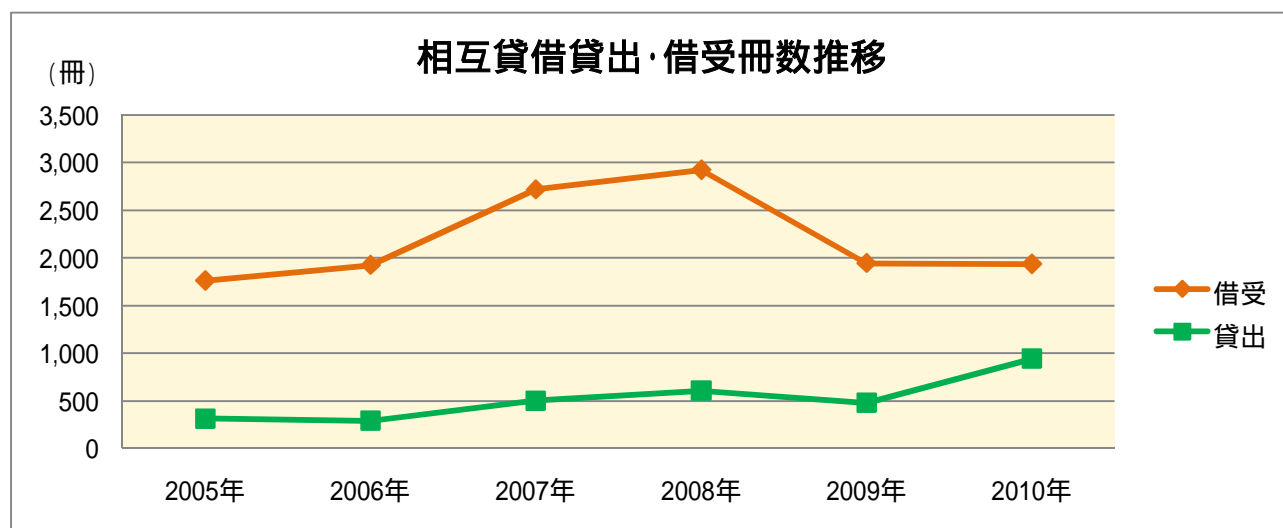


来館者数(単位:人)

	10時00分	昼間 9-17:15	18時00分	19時00分	全日 9-20	夜間 17:15-20	夜間 来館者数 割合
4月	1,582	15,331	16,285	17,354	18,214	2,883	15.8%
5月	1,606	17,195	18,342	19,537	20,597	3,402	16.5%
6月	1,780	16,850	18,079	19,427	20,677	3,827	18.5%
7月	2,225	21,657	23,121	24,617	25,938	4,281	16.5%
8月	2,417	23,205	24,866	26,438	27,746	4,541	16.4%
9月	2,261	20,457	21,935	23,278	24,318	3,861	15.9%
10月	2,043	18,452	19,652	20,898	21,919	3,467	15.8%
11月	1,601	15,760	16,723	17,755	18,580	2,820	15.2%
12月	1,365	14,410	15,384	16,235	17,063	2,653	15.5%
1月	1,427	15,144	16,077	16,961	17,711	2,567	14.5%
2月	1,097	11,804	12,572	13,335	14,011	2,207	15.8%
3月	1,665	15,664	16,736	17,780	18,648	2,984	16.0%
合計	21,069	205,929	219,772	233,615	245,422	39,493	16.1%
21年度	20,120	206,304	220,129	232,859	244,869	38,565	15.7%
22/21比率	104.7%	99.8%	99.8%	100.3%	100.2%	102.4%	102.5%

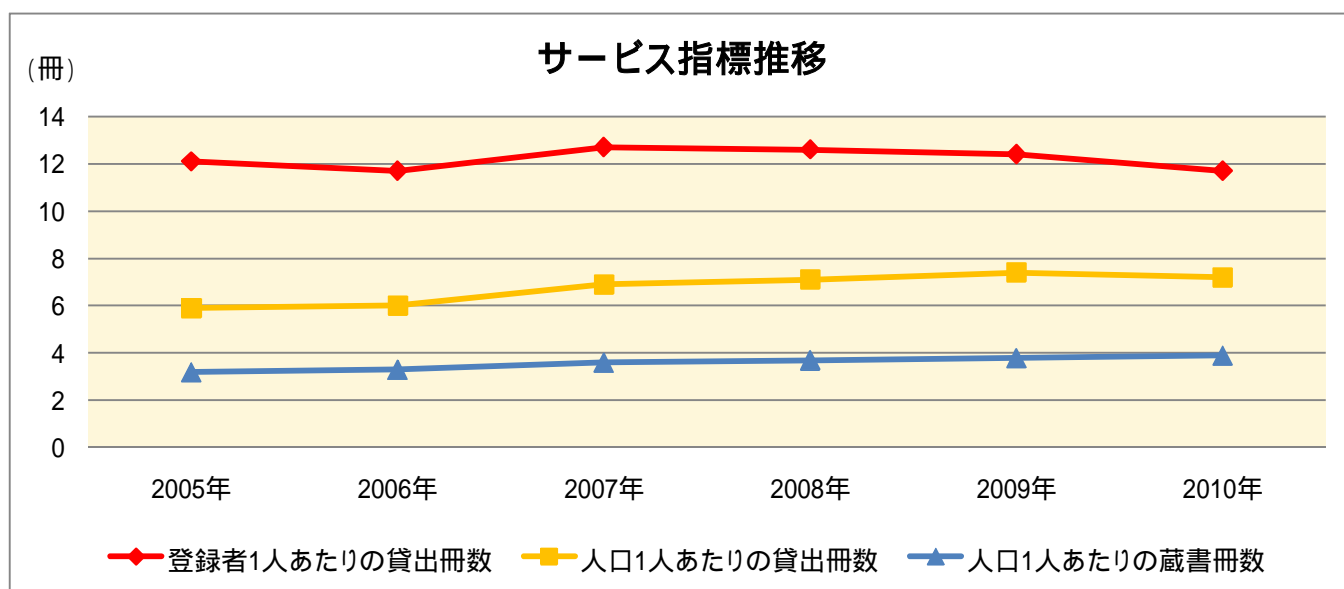
推移

	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年
開館日数(日)	339	343	345	345	344	342
貸出冊数(冊)	341,887	347,625	400,091	412,467	426,885	415,528
予約受付件数(件)	15,530	16,919	19,746	22,867	29,170	31,839
うち Web 予約(件)	7,175	8,215	12,451	13,444	15,342	17,537
相互貸借貸出(冊)	315	292	503	607	482	943
相互貸借借受(冊)	1,761	1,923	2,717	2,924	1,943	1,935



サービス指標推移

	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年
人口(人)	57,846	58,167	58,180	57,955	57,823	57,805
蔵書冊数(冊)	186,437	192,070	208,535	213,094	221,947	228,295
登録者数(人)	28,335	29,708	31,509	32,633	34,390	35,627
貸出冊数(冊)	341,887	347,625	400,091	412,467	426,885	415,528
資料費(円)	11,430,000	10,956,000	11,500,000	11,500,000	11,500,000	11,500,000
人口1人あたり貸出冊数(冊) (貸出冊数÷人口)	5.9	6.0	6.9	7.1	7.4	7.2
登録率(%) (登録者数÷人口)	49.0	51.1	54.2	56.3	59.5	61.6
登録者1人あたり貸出冊数(冊) (貸出冊数÷登録者数)	12.1	11.7	12.7	12.6	12.4	11.7
蔵書回転率(冊) (貸出冊数÷蔵書冊数)	1.8	1.8	1.9	1.9	1.9	1.8
人口一人あたり資料費(円) (資料費÷人口)	197.6	188.4	197.7	198.4	198.9	198.9
人口一人あたり蔵書数(冊) (蔵書冊数÷人口)	3.2	3.3	3.6	3.7	3.8	3.9



資料展示

一般資料展示

	月別テーマ展示	個別展示
4月	お金 緑	本屋大賞、アジアの現代文芸、井上ひさし死去
5月	中国 夢	芸術家
6月	父の日 映画・ドラマの原作本	闘病記、著者紹介(阿川佐和子、有川浩、有栖川有栖、五十嵐貴久)
7月	旅 マニア	第143回芥川賞・直木賞候補作家の本、梅棹忠夫死去、つかこうへい死去、著者紹介(宇江佐真理、薄井ゆうじ、遠藤周作、太田忠司、恩田陸)
8月	子育て ひやっとする本	奈良、本を大切に、三浦哲郎死去、著者紹介(加藤廣、川上弘美、川端裕人、北原亞以子)
9月	秋 政治・経済	シニアライフ、著者紹介(熊谷達也、黒川博行、小池真理子、幸田真音、五條瑛)
10月	民話 いのち	文学作品、ノーベル文学賞、池部良死去、安藤忠雄氏文化勲章受章、著者紹介(酒井順子、佐藤雅美、柴田よしき、清水義範)
11月	ことば 大阪	海外の作家、宮本輝氏・桂文珍氏紫綬褒賞受賞、著者紹介(朱川湊人、小路幸也、新堂冬樹、杉本苑子)
12月	鉄道展	見て楽しむ本、世界人権週間、新語・流行語大賞、著者紹介(曾野綾子、高樹のぶ子、高杉良、玉岡かおる)
1月	鉄道展	第144回芥川賞・直木賞候補作家の本、うさぎ、斉藤洋、著者紹介(堂場瞬一、富樫倫太郎、中村うさぎ、楡周平)
2月	引き締め 恋・愛	2010年物故者追悼、著者紹介(乃南アサ、林真理子、原田宗典)
3月	コミュニケーション 著者紹介特集	2010年大阪狭山で人気のあった本、消防・防災情報著者紹介(姫野カオル子、藤沢周、藤田宣永、藤本ひとみ)

児童資料展示

	月別テーマ展示	個別展示
4月	へんしん、擬態、図書館、本	幼稚園・学校、映画「借りぐらしのアリエッティ」 平城遷都 1200 年祭
5月	中国、生誕 100 周年の作家(レオ・レオニ、 赤羽末吉)	家族(子供の日・母の日)、ふたごの本
6月	うんこ、サッカー・南アフリカ	家族(父の日)、 青少年読書感想文全国コンクール課題図書
7月	ノンフィクション、本当にあったおはなし、 てがみ	夏休みの宿題、後藤竜二死去、『おまえうまそう だな』シリーズ、スタッフおすすめ課題図書
8月	せんそう、まつり	岩波少年文庫 創刊 60 周年 「赤い鳥文学賞 40 年で幕」
9月	るすばん、ロボット	しかけ絵本
10月	なが～い本、おきにいり・おしゃれ	第 25 回よい絵本、 読書感想画コンクール課題図書
11月	もりのほん、かみさまのほん	秋の本、佐野洋子死去、クリスマス
12月	障害、おてつだい	お正月、かぜよぼう
1月	うさぎ、どろぼう	斉藤洋、節分・鬼、 冬休みにおすすめロングセラーの本
2月	冬のスポーツ、2010 年に亡くなった作家・画家	おひなさま、日本絵画賞読者賞候補作、 オーサービジット(武田美穂・宮西達也)
3月	あいさつ、映画化された本	入園・入学おめでとう、地震・津波 オーサービジット(角野栄子)

YA 資料展示

	月別テーマ展示		月別テーマ展示
4月	先輩	5月	COLOR 色-
6月	YA絵本	7月	ファッション、受賞作品、 ブックランキングイン作品
8月	戦争	9月	泣ける本
10月	料理	11月	お金
12月	贈りもの	1月	走る
2月	ドラゴン	3月	科学

参考資料展示

	月別テーマ展示	個別展示
4月	言葉の意味を調べる	
5月	事実を調べる	「大阪狭山市地球温暖化対策ガイドライン」策定 「第2次大阪狭山市地域福祉計画」策定
6月	統計の調べ方	
7月	わたしたちの大阪狭山市 ～行政情報を調べる～	
8月	わたしたちの大阪狭山市 ～郷土情報を調べる～	
9月		「わたしたちのまちの報告書 平成21年度決算」
10月		
11月		
12月		大阪狭山市地球温暖化対策実行計画(事務事業編)
1月		[パブリックコメント] 「第4次大阪狭山市総合計画基本構想(案)」 「大阪狭山市都市計画に関する基本的な方針 (都市計画マスタープラン)(案)」
2月		「第4次大阪狭山市総合計画基本構想(案)に対する 意見等の内容及び市の考え方」
3月		



レファレンス事例

受け付けたもののうち、調査に時間を要したものを示す。

質問	回答
<p>舞台などで使う効果音について書かれた本を知りたい。</p>	<p>「効果音」「音響」で検索が見つからず、「舞台」で検索すると2件見つかる。『完全図解学級演劇大辞典』『小学生小さい劇のやりかたハンドブック』を見てもらった。</p>
<p>大塩平八郎の私塾「洗心堂」と墓のある「成正寺」の読みが知りたい。</p>	<p>『大塩焼け』に洗心堂が載っており、「せんしんどう」と読むことが分かった。成正寺が大阪にある寺であることが分かったので、『大阪墓碑人物事典』で調べると「成正寺」を「じょうしょうじ」と読むことが分かった。また『神社・寺院名よみかた辞典』でも調べることができる。</p>
<p>国語(小学校1年下)の教科書に掲載されている「はんぶんずつすこしずつ」の掲載元が知りたい。</p>	<p>レファレンスインタビューで大阪書籍の教科書に載っている作品であることが分かっていたので、『しょうがく こくご 1 下』を見ると、作者は「おかもと いちろう」であることが分かった。「はんぶんずつすこしずつ」で検索すると、『ことばのえほん No.10』が見つかった。しかし、おかもといちろう作かどうかは分からない。他の手がかりがないか『教科書掲載作品 小・中学校編』で調べてみたが、大阪書籍の掲載履歴情報と著者情報のみであった。次に『ことばのえほん No.10』に収録されている作品情報について調べるため、Tool-i で検索すると書誌詳細の児童内容紹介に「はんぶんずつすこしずつ」に内容があった。教科書の内容と一致しているのでこの資料だと判断した。</p>
<p>大阪の神社の歴史や祭りごとについての本を知りたい。 大阪のレトロな建物とその歴史が載っている本が知りたい。</p>	<p>「神社」「大阪府」「祭り」で検索すると、何冊かヒットしたのでその中の『大阪・神戸のお寺・神社謎とき散歩』『古社紀行 摂津・河内・和泉』『大阪府の「十日えびす」』『玉出のだいがく』『大阪府の御供物行事』を見てもらった。 「建築」「大阪」で検索。『大大阪モダン建築』『大阪力辞典』を見てもらった。</p>
<p>織田信長の足軽が着ていた甲冑が知りたい。</p>	<p>「戦国」「甲冑」などで検索。『日本甲冑大図鑑』『図録 日本の甲冑 武具事典』『戦国武器甲冑事典』『戦国全史』を見ると、足軽(御貸具足)の甲冑が載っていたので見てもらった。しかし、織田信長の足軽が着ていたものかどうかまでは分からなかった。</p>

ベストリーダー

一般文学

	書名	著者名	利用回数
1	容疑者 X の献身	東野 圭吾	107
2	告白	湊 かなえ	105
3	使命と魂のリミット	東野 圭吾	96
4	ハッピー・リタイアメント	浅田 次郎	90
5	カッコウの卵は誰のもの	東野 圭吾	89
6	パラドックス 13	東野 圭吾	87
7	悼む人	天童 荒太	83
8	1Q84 BOOK1	村上 春樹	82
8	1Q84 BOOK3	村上 春樹	82
10	夜行観覧車	湊 かなえ	81

一般分類

	書名	著者名	分類	利用回数
1	ホームレス中学生	田村 裕	779.14	56
2	女性の品格	坂東 真理子	159.6	43
3	時間がおいしくしてくれる。	久保 香菜子	596	40
4	体温を上げると健康になる	斎藤 真嗣	498.3	39
4	誰とでも 15 分以上会話がとぎれない! 話し方 66 のルール	野口 敏	361.45	39
6	ゲゲゲの女房	武良 布枝	726.1	34
6	体脂肪計タニタの社員食堂	タニタ	596	34
8	葬式は、要らない	島田 裕巳	385.6	33
8	堺		291.63	32
10	これで失敗しない家庭菜園 Q&A	藤田 智	626.9	31
10	すっきり収納の基本		597.5	31
12	世界のビーチ&リゾート 2005		290.93	30
12	半島へ、ふたたび	蓮池 薫	289.1	30
12	るるぶニューカレドニア		297.35	30
12	おひとりさまの老後	上野 千鶴子	367.7	30
12	バカの壁	養老 孟司	304	30
12	しあわせ豆料理	大庭 英子	596	30
18	いつでも人を呼べるおうちのインテリア 2		597	29
18	長襦袢の着こなし入門	笹島 寿美	593.8	29
18	きものサロン 07- 08 冬号		593.8	29
18	天才は 10 歳までにつくられる	横峯 吉文	379.9	29

児童文学

	書名	著者名	利用回数
1	かいけつゾロリシリーズ	原 ゆたか	
2	エルマーのぼうけん	ルース スタイルス ガネット	58
3	火の玉レストラン	松谷 みよ子灘編	52
4	ほうれんそうマンよいこの1年生	みづしま 志穂	51
4	ほうれんそうマンのようかいがっこう	みづしま 志穂	51
6	とっておきの詩	村上 いいこ	50
7	ほうれんそうマンのようかいじま	みづしま 志穂	49
8	ほうれんそうマンのおばけやしき	みづしま 志穂	47
9	もしかしたら名探偵	杉山 亮	46
10	いつのまにか名探偵	杉山 亮	44
10	幽霊屋敷レストラン	松谷 みよ子灘編	44

児童絵本

	書名	著者名	利用回数
1	ノタンシリーズ	キヨノ サチコ	
2	アンパンマンシリーズ	やなせ たかし	
3	バムとケロのそらのたび	島田 ゆか	85
4	バムとケロのおかいもの	島田 ゆか	80
5	バムとケロのさむいあさ	島田 ゆか	77
6	バムとケロのにちようび	島田 ゆか	66
7	ぐりとぐら	中川 李枝子	65
8	はらぺこあおむし	エリック カール	64
9	100万回生きたねこ	佐野 洋子	61
9	ゆめのこうま	やなせ たかし	61

児童分類

	書名	著者名	分類	利用回数
1	ミッケ！シリーズ	ウォルター ウィック	798	
2	ウォーリーシリーズ	マーティン ハンドフォード	798	
3	ぴよこたんシリーズ	このみ ひかる	798	
4	みなし子きょうりゅうトムシリーズ	伊東 章夫	457	
5	恐竜	富田 幸光灘監修	457	42
6	やんちゃ子グマがやってきた！	あんず ゆき	489	33
7	キラリ 女神の手相うらない	絹華	148	28
8	ティラノサウルス	ファビオ マルコ ダラ ヴェッキア	457	27
8	ドキドキ SF 王国	吉川 豊	440	27
10	コンビニのひみつ	宇津木 聡史灘構成	673	26

YA 文学

	書名	著者名	利用回数
1	恋空 上	美嘉	51
2	恋空 下	美嘉	36
3	ぼくらの七日間戦争	宗田 理	31
4	涼宮ハルヒの分裂	谷川 流	30
5	バカとテストと召喚状 5	井上 堅二	29
5	バカとテストと召喚状 4	井上 堅二	29
7	ダレン・シャン	ダレン シャン	28
8	神様のメモ帳	杉井 光	27
9	イケない課外授業 上	白川 愛理	26
9	僕は友達が少ない	平坂 読	26

YA 分類

	書名	著者名	分類	利用回数
1	ダーリンの頭の中	小栗 左多里	830.4	21
2	開運カピバラさん占い	TRYWORKS	148.9	20
3	女子力アップ!のウラワザ	四条 さやか	159.5	19
4	この世でいちばん大事な「カネ」の話	西原 理恵子	159.7	18
4	SPY	ポール ダウズウェル	391.6	18
6	お菓子のきほん事典	コマツザキ アケミ	596.65	17
6	上手になりたいマンガ超初級講座	視覚デザイン研究所	726.1	17
6	ダーリンは外国人	小栗 左多里	726.1	17
9	中二病取扱説明書	塞神 電夜	141.93	16
9	13歳の進路	村上 龍	376.8	16
9	かわいい女の子キャラが描けるテクニックBOOK	東京アニメーター学院	726.1	16
9	ホームレス中学生	田村 裕	779.14	16
9	ダメ犬ゲー	ごとう やすゆき	645.6	16
9	すぐに見つかる星座図鑑	甲谷 保和	443.8	16
15	不思議な不思議な「心理テスト」	いとうやまね	140.4	15
15	中学生からの勉強法	小河 勝	375	15
15	思いどおりのキャラが描けるテクニックBOOK	東京アニメーター学院	726.1	15
15	思いどおりのパースでマンガが描けるテクニックBOOK	東京アニメーター学院	726.1	15
15	プロになるためのマンガ創作BOOK	東京アニメーター学院	726.1	15
15	ダーリンは外国人 2	小栗 左多里	726.1	15
15	Pure	小森 純	289.1	15

ボランティア活動内容

さやまおはなしの会

昭和 58 年 4 月に、こどもの本と関わる人たちが集まり「こどもの本の会」としてスタート。
昭和 63 年 4 月に多くの人たちにおはなしを届けようと「さやまおはなしの会」に改名（『さやまおはなしの会 20 年のあゆみ』より）。メンバーは 23 人。図書館・保育園・小学校におはなしを届ける。市のイベントにも積極的に参加し、活動の場を広げている。

おはなし会(定期)

図書館	毎週日曜日
図書館・季節のおはなし会	年 3 回
きらり保育園	第 3 金曜日
こども園	第 2 水曜日
アプリコット	第 1 金曜日

おはなし会(単発)

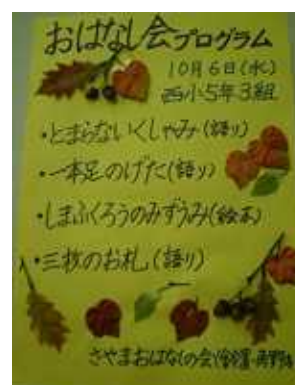
子育て支援センター (ぽっぽえん)おはなし会	10/23 12/18
さやま池まつり	4/25
ふれあいの里ワールド	5/5
平和展	8/8
はばたきフェスタ	9/12
フェスタ人間ばんざい	12/5
新春子どもまつり	1/9

学校おはなし会

西小学校	10/6	1 6 年生	9 クラス
第七小学校	10/22	1 6 年生	9 クラス
南第三小学校	11/12	1 6 年生	6 クラス
北小学校	12/13	1 6 年生	7 クラス
南第一小学校	1/21	1-6 年生	6 クラス

その他

大子連(児童文学講座)	月 1 回
狭山ニュータウン自治会「いきいきサロン」おはなし会	6/14
上今熊地区ふれあいサロンでのおはなし会	8/18
アプリコット・夏祭り	8/28
難病さくらんぼの会 おはなし会	9/1
東池尻のおはなし会	11/19
読み聞かせボランティア養成講座(講師)	1/18
「キッズトランポリン」おはなし会	3/15



ふきのとう

平成6年4月1日に発足。現在は12名のメンバーで、ストーリーテリング、本の読み聞かせ、紙芝居のボランティア活動と毎月の勉強会を行っている。ボランティア先との打ち合わせを重視したり、メンバー間の交流を多く持ったり、コミュニケーションを大切に活動するグループである。

おはなし会(定期)

図書館	南第二幼稚園	東野幼稚園	子ども園	半田幼稚園
毎週木曜日	第3金曜日	第3水曜日	第4金曜日	第3金曜日
西幼稚園	5/27 7/20 9/24 10/26 11/22 12/24 1/17 2/21 3/24			
東幼稚園	5/27 6/22 7/12 9/13 10/19 11/25 12/21 1/25 2/23 3/9			

おはなし会(単発)

南第二幼稚園(未終園児)	9/14 12/7 2/8
半田幼稚園(未終園児)	11/30

ブックトーク授業

南第二小学校	3/11	4年生	2クラス
--------	------	-----	------



学校おはなし会

南第二小学校	6/15	1 2年生	5クラス
南第二小学校	6/21	3年生	3クラス
東小学校	6/29	1 2年生	各4クラス
第七小学校	7/7	1-2年生	5クラス
南第二小学校	9/8	2 3年生	各3クラス
南第二小学校	9/9	1年生	2クラス
東小学校	9/10	1 2年生	各4クラス
西小学校	10/6	1 6年生	8クラス
第七小学校	10/22	1 6年生	8クラス
南第三小学校	11/12	1 6年生	4クラス

東小学校	11/15	1 2年生	各4クラス
南第二小学校 (出前講座)	11/20		
南第二小学校	12/1	1 3年生	8クラス
北小学校	12/13	1 6年生	7クラス
南第一小学校	1/21	1-6年生	4クラス
南第二小学校	2/1	1 2年生	5クラス
東小学校	2/23	1 2年生	各4クラス
南第二小学校	3/2	1-3年生	8クラス

その他

ブックスタート事業	第1木曜日
絵本とストーリーテリング入門講座	5/28 6/4 6/11 6/18 7/2
はばたきフェスタ「とびだす絵本展」お手伝い	9/11
西小学校三都まつり(絵本の展示と読み聞かせ講習)	11/14
駒形克己氏ワークショップ	12/11
図書館児童室・書架整理ボランティア	月3-4回

読書会

昭和 61 年 9 月発足。現在は 8 名のメンバーで毎月 1 回、第 2 金曜日に行っている。
月 1,2 冊を全員で読み、読後感をそれぞれの観点から話合うことで本の内容に対する理解を深めている。

図書リスト

	平成 21 年度		平成 22 年度	
	書名	著者	書名	著者
4 月	銀齡の果て	筒井 康隆	生きる	乙川 優三郎
5 月	恋文	連城 三紀彦	博士の愛した数式	小川 洋子
6 月	火天の城	山本 兼一	きれぎれ	町田 康
7 月	風の墓碑銘(エピタフ)	乃南 アサ	泳ぐのに、安全でも適切でも ありません	江國 香織
			介護入門	モブ リオ
8 月	ガール	奥田 英朗	対岸の彼女	角田 光代
9 月	きみのためのバラ	池澤 夏樹	父の肖像	辻井 喬
10 月	さよなら、そしてこんにちは	荻原 浩	赤朽葉家の伝説	桜庭 一樹
11 月	天使の梯子	村山 由佳	パーク・ライフ	吉田 修一
12 月	道元禅師 上・下	立松 和平	日暮らし 上・下	宮部 みゆき
1 月	風に舞いあがる ビニールシート	森 絵都	ハリガネムシ	吉村 万吉
2 月	まほろ駅前多田便利軒	三浦 しをん	背負い富士	山本 一力
3 月	名もなき毒	宮部 みゆき	一瞬の風になれ 1・2・3	佐藤 多佳子



指定事業

図書館主催おはなし会

開催時間: 第1・3土曜日(13:00-13:30)、第2・4水曜日(15:00-15:30)

	実施回数	参加人数		実施回数	参加人数		実施回数	参加人数	
4月	4	29	8月	4	45	12月	4	26	
5月	3	21	9月	4	40	1月	4	26	
6月	4	40	10月	4	26	2月	3	12	
7月	4	45	11月	4	33	3月	4	42	
							計	46回	385人



絵本とストーリーテリング入門講座

実施日	5月28日、6月4日、6月11日、6月18日、7月2日 計5回
実施時間	10時～11時30分
実施場所	大阪狭山市立公民館 多目的室
講師	大阪狭山市おはなしボランティア ふきのとう
実施内容	おはなしの世界の楽しさを子どもたちに届けるストーリーテラーを養成する。
内容	第1回「いい絵本を選ぶ」 第2回「絵本を読むこと」 第3回「ストーリーテリングとは」 第4回「おはなしの選び方と語り方」 第5回「実際にやってみましょう」
参加人数	第1回:6人 第2回:6人 第3回:10人 第4回:1人 第5回:2人のべ25人

ブックスタート事業

市立保健センターでの 4 か月健診時に実施。おはなし会ボランティアふきのとうの協力を得ながら、親子に事業の趣旨を説明し、絵本とパンフレット類をプレゼントする。

	参加人数		参加人数		参加人数		参加人数	
4月	28	7月	38	10月	39	1月	39	
5月	40	8月	32	11月	32	2月	38	
6月	36	9月	44	12月	37	3月	39	
							計	442人
							21年度	482人
							22/21比率	91.7%

ブックスタートフォローアップ事業(平成19年11月～)

10か月の乳児を対象に実施。

絵本の読み聞かせを行い、4種類の絵本の中から希望のものを1冊プレゼントする。

実施時間: 平日 10:00-12:00(事前予約を受けて実施)

	参加人数		参加人数		参加人数		参加人数	
4月	20	7月	32	10月	15	1月	24	
5月	24	8月	18	11月	26	2月	19	
6月	17	9月	34	12月	20	3月	30	
							計	279人

子育て支援センター ぽっぼえんでのブックスタートフォローアップ

10か月の乳児を対象に実施。

通常、図書館で行っているフォローアップを子育て支援センターぽっぼえんで行なっている。

実施時間: 年6回 月曜日 11:00-11:30(事前予約を受けて実施)

	参加人数		参加人数		参加人数		参加人数
5月17日	5	7月5日	11	9月6日	11	11月1日	5
1月17日	9	3月7日	9			計	50人

図書宅配サービス

図書利用カードを交付している人に対して、図書の宅配サービスを実施。宅配料は利用者負担。

身体障がい者については送料を減額または免除。

	身体障がい者	健常者
実施回数	17回	0回



ストーリーテリング入門講座



ぽっぼえんでのブックスタートフォローアップ

新規提案事業

しかけ絵本講座

実施日	9月25日(土)
実施時間	13:00～15:00
実施場所	大阪狭山市立公民館 多目的室
講師	日本初のしかけ絵本専門店「メッゲンドルファー」経営 嵐田康平氏
実施目的	自分でモノを作る喜びを味わい、想像する力を育む。
内容	ハサミと紙だけで自分だけのしかけカード、しかけ絵本を作る。
参加人数	30名

国民読書年・絵本講座

実施日	10月16日(土)
実施時間	14:00～15:30
実施場所	大阪狭山市立公民館 多目的室
講師	帝塚山学院大学非常勤講師 曲里由喜子氏
実施目的	国民読書年をきっかけに、家庭でもっと本に親んでもらうため、保護者を対象に絵本の選び方やおすすめの本を紹介する。
内容	国民読書年・絵本講座
参加人数	11名



鉄道展 及び 講演会

実施日	12月7日(火)～1月23日(日)
講演日	1月23日(日)
実施時間	13:00～15:30
実施場所	(鉄道展)図書館資料展示コーナー (講演会)公民館 多目的室
講演者	JTBパブリッシング『JTB時刻表』元編集長 木村嘉男氏
参加対象	一般(児童も可)
実施目的	講演会、テーマ展示を通して本や図書館と親しむ機会を設ける。
内容	(鉄道展)時刻表パネル展示、木製模型展示、鉄道に関する資料展示。 (講演会)「時刻表ができるまで」というテーマで時刻表の変遷と、時刻表がどのようなしくみでできているのか。
参加人数	53名

斉藤洋講演会「物語のたて糸とよこ糸」

実施日	2月11日(金・祝日)
実施時間	13:30～15:30
実施場所	大阪狭山市立公民館 大集会室
講演者	児童文学者 斉藤洋氏
参加対象	小学生以上
実施目的	講演会を通じて図書館や本と親しむ機会を設ける。
内容	物語を書く上で何が大切なのか、どういったものが読者を引き付けるのか。
参加人数	71名



鉄道展・講演会



斉藤洋さん講演会



鉄道展・展示

自主事業

有料オンラインデータベースサービス

「JapanKnowledge」と「聞蔵 ビジュアル」を導入。

私のイチオシ本！

実施日	5月1日(土)～9月30日(木)
実施場所	図書館一般室
参加目的	国民読書年に関連し、図書館利用を促進する。
内 容	利用者からおすすめの本を募集



本の装備体験！

実施日	6月12日(土)、11月23日(火・祝)
実施時間	14:00～15:00
実施場所	図書館おはなしの部屋
参加対象	中学生以上
実施目的	図書館資料が装備されてる意味を知ってもらい、資料を大切に扱ってもらおう。
内 容	本の装備
参加人数	6月12日:9人 11月23日:6人



夏休み図書館員体験

実施日	7月27日(火) 低学年 8月3日(火) 高学年・中学生
実施時間	9:30～11:30
実施場所	図書館
参加対象	市内小中学生
実施目的	図書館業務を体験することで、より図書館に親しみを感じてもらおう。
内 容	カウンター業務 図書の修理と装備 配架と書庫入れ
参加人数	7月27日:6人 8月17日:6人



こども向け 図書館の使い方教室

実施日	8月10日(火)
実施時間	10:00～11:00 低学年 14:00～15:00 高学年・中学生
実施場所	図書館
参加対象	小中学生
実施目的	調べ方を学び、自分に必要な情報を活用する力を身につけてもらう。
内 容	分類について学ぶ 日本十進分類表・NDCを学ぶ 実際に書架を見る
参加人数	低学年:2人 高学年・中学年:0人



夏の工作教室

実施日	8月19日(木)、8月26日(木)
実施時間	10:00～12:00
実施場所	図書館おはなしの部屋
参加対象	市内小学生
実施目的	夏の自由研究と図書館の利用促進。
内 容	からくりちょきんばこ作り
参加人数	19日:12人 26日:8人



はばたきフェスタ 飛び出す絵本展

実施日	9月11日(土)、9月12日(日)
実施時間	10:00～17:00
実施場所	大阪狭山市立公民館 和室
実施目的	しかけ絵本の活用と図書館の利用促進。
内 容	しかけ絵本とパネルの展示
参加人数	11日:297人 12日:316人



図書館を使った調べる学習コンクール

実施日	10月12日(火)～10月22日(金)
参加対象	市内小中学生
実施目的	図書館利用の促進と調べ学習の普及。
内 容	興味を持ったテーマについて、公共図書館や学校図書館を利用し、作品としてまとめる。
各 賞	市長賞 1名 教育長賞 1名 館長賞 1名 優秀賞 4名 佳作 8名
参加人数	1320名



リサイクルブックフェア

実施日	大阪狭山市産業まつり 11月20日(土) 新春 こどもまつり 1月9日(日)
実施時間	(産業まつり) 9:30～15:00 (こどもまつり) 10:00～16:00
実施場所	(産業まつり) 総合体育館 (こどもまつり) 公民館 大集会室
実施目的	除籍資料および寄贈本の有効利用。
内 容	リサイクル資料の無料配布



冬の工作教室

実施日	12月18日(土)
実施時間	9:30～11:30
実施場所	図書館おはなしの部屋
参加対象	市内小学生
実施目的	図書館の利用促進。
内 容	牛乳パックの汽車作り
参加人数	9人



その他行事

図書館見学

見学日	学校名	学年	人数
5月11日(火)	第七小学校	3年	97人
5月25日(火)	南第一小学校	3年	51人
6月16日(水)	南第三小学校	3年	45人
6月24日(木)	東小学校	3年	128人
9月24日(金)	西小学校	3年	95人

職業ガイドブックインタビュー

日付	学校	男	女	計
7月9日(金)	南中学校	4	3	7



職場体験受入

日付	学校	男	女	計
10月27日-28日	第三中学校2年生	4	0	4

図書館実習生受入

日付	学校	男	女	計
8月9日-13日	大阪芸術大学4回生	0	1	1

小学校おはなし会

日付	小学校名	学年	クラス数
10月6日(水)	西小学校	1-6年生	18クラス
10月22日(金)	第七小学校	1-6年生	17クラス
11月12日(金)	南第三小学校	1-6年生	10クラス
12月13日(月)	北小学校	1-6年生	14クラス
1月21日(金)	南第一小学校	1-6年生	11クラス

中学校おはなし会

日付	中学校名	参加者	時間
7月1日(木)	狭山中学校	さつき学級	2時間目
12月16日(木)	第三中学校	くすのき学級	3時間目
12月22日(水)	狭山中学校	さつき学級	3時間目
2月18日(金)	第三中学校	くすのき学級	3時間目
3月4日(金)	狭山中学校	さつき学級	5時間目

消防訓練

日付	参加者	時間
10月13日(水)	図書館4人、公民館8人	10:00-11:00
3月22日(火)	図書館4人、公民館8人	10:00-11:00



図書館見学



図書館見学



公民館と合同消防訓練(10月)



中学校おはなし会

研修実績

研修名称	主催	日付	研修場所	参加人数
平成 22 年度 第 1 回 協力貸出業務担当者連絡会	大阪府立中央図書館	5/20	大阪府立中央図書館	1 名
図書館のためのブックフェア	TRC	5/27	堺市教育文化センター	2 名
TRC ライブラリースタッフ集合研修 (関西地区 中上級・ステップ)	TRC	6/14	エルおおさか	2 名
平成 22 年度 大阪公共図書館協会総会	大阪公共図書館協会	7/2	大阪府立中央図書館	1 名
大阪公共図書館協会 平成 22 年度 児童サービス基本研修	大阪公共図書館協会	7/7	大阪府立中央図書館	1 名
緊急地震速報の利活用について	大阪狭山市政策調整室 危機管理グループ	7/28	大阪狭山市役所	2 名
赤ちゃんと絵本をひらいたら ～ブックスタート研修会 in 大阪～	特定非営利活動法人 ブックスタート	9/8	大阪城スクエア大手前 ホール	1 名
大子連児童文化講座 「絵本をつくる・絵本でつながる」	大阪府子ども文庫連絡会	9/14	大阪府立中央図書館	1 名
TRC ライブラリースタッフ集合研修 (関西地区初級・ステップ)	TRC	9/27	大阪産業創造館	1 名
平成 22 年度 児童サービス実務研修 「えほんひろば」の作り方・楽しみ方	大阪公共図書館協会	9/30	大阪府立中央図書館	1 名
平成 22 年度 大阪府図書館司書セミナー 第 1 回 「まちに生きる図書館づくり ～公共図書館のはたらき～」	大阪府教育委員会	10/1	大阪府立中央図書館	1 名
図書館のためのブックフェア 2010	TRC	10/6	アルフィック大阪	2 名
平成 22 年度 大阪府図書館司書セミナー 第 2 回 「成田市立図書館の WEB サービス戦略」 「豊中市立図書館のホームページについて」	大阪府教育委員会	10/7	大阪府立中央図書館	1 名
図書館のためのブックフェア 2010	TRC	10/8	アルフィック大阪	2 名

研修名称	主催	日付	研修場所	参加人数
大子連児童文化講座「大阪ことばあそびうた ～その楽しさについて～」	大阪府子ども文庫連絡会	10/12	大阪市立中央図書館	1名
平成22年度 大阪府図書館司書セミナー 第3回「大阪府及び市町村の子ども読書推進 活動計画の策定状況について」 「子どもたち、図書館と出会う-行事のアイデア -」	大阪府教育委員会	10/21	大阪府立中央図書館	1名
平成22年度 大阪府図書館司書セミナー 第4回「高齢者への図書館サービス」	大阪府教育委員会	10/27	大阪府立中央図書館	1名
平成22年度 大阪府図書館司書セミナー 第5回「電子化時代の図書館における障がい 者サービスの展開」	大阪府教育委員会	11/4	大阪府立中央図書館	1名
平成22年度 児童サービス実務研修 「えほんひろば」の作り方・楽しみ方	大阪公共図書館協会	11/10	大阪府立中央図書館	1名
TRC ライブラリースタッフ集合研修 (関西地区初級・ステップ)	TRC	11/22	大阪産業創造館	2名
大阪公共図書館協会研修会 第2回「行列のできる講座とチラシの作り方」	大阪公共図書館協会	11/25	大阪市立中央図書館	1名
普通救命講習		11/30	大阪狭山市立図書館	16名
平成22年度 大阪府図書館司書セミナー 第6回「2009年著作権法改正と図書館」	大阪府教育委員会	12/3	大阪府立中央図書館	1名
平成22年度 障害者サービス担当職員向け講座	国立国会図書館 日本図書館協会	12/7- 12/9	国立国会図書館関西館 枚方市立中央図書館	1名
平成22年度 大阪公共図書館協会参考業務 研修 A-1 参考業務基本研修	大阪公共図書館協会	12/15	大阪府立中央図書館	1名
TRC ライブラリースタッフ集合研修 (関西地区初級・ステップ)	TRC	12/16	大阪産業創造館	3名
平成22年度 第2回 協力貸出業務担当者連絡会	大阪府立中央図書館	12/17	羽曳野市立中央図書館	2名
平成22年度 公共図書館と学校との合同研修 箕面市における学校図書館と公共図書館と の連携について	大阪府立中央図書館	1/12	堺市立南図書館	1名

研修名称	主催	日付	研修場所	参加人数
新座ブックナリーを使いこなそう！ ～ TRC 社内活用術～	TRC	1/20	大阪市立いきいき エイジングセンター	1名
平成22年度 大阪公共図書館協会 参考業務研修 B 専門別参考業務研修	大阪公共図書館協会	1/20	大阪府立中央図書館	1名
平成22年度 大阪公共図書館協会 参考業務研修 B 専門別参考業務研修	大阪公共図書館協会	1/26	大阪府立中央図書館	1名
平成22年度 大阪公共図書館協会参考業務 研修 A-2 参考業務基本研修・郷土資料	大阪公共図書館協会	1/27	大阪府立中央図書館	1名
平成22年度 大阪公共図書館協会 参考業務研修 B 専門別参考業務研修	大阪公共図書館協会	2/18	大阪府立中央図書館	1名
テクニカル・スタッフ専用プログラム 第2回 集合研修	TRC	2/25	大阪市立福島区民 センター	1名
人権研修 < 講師:大阪狭山市人権広報 グループ 山田主幹 >	大阪狭山市立図書館	2/28	大阪狭山市立図書館	16名
大子連児童文化講座「子どもに伝える読書の 楽しみ-翻訳の仕事を通して」	大阪府子ども文庫連絡会	3/8	大阪市立中央図書館	1名
大阪府立中之島図書館 図書館職員スキルアップ研修 「図書館で電子書籍貸出サービスをするに は・・・」	大阪府立中之島図書館	3/10	大阪府立中之島図書館	2名
平成22年度 児童サービス担当者連絡会	大阪府立中央図書館	3/11	大阪府立中央図書館	1名
関西版チーフ養成講座	TRC	3/17	クレオ大阪西	1名
平成22年度 公立図書館と学校との合同研修 司書教諭の役割について	大阪府立中央図書館	3/18	茨木市立中央図書館	1名
新人集合研修	TRC	3/28	エルおおさか	1名

受入新聞・雑誌一覧

購入新聞一覧

	紙名	保存期限
1	産経新聞	永年(1986年9月19日から所蔵)
2	朝日新聞	1年
3	読売新聞	
4	日本経済新聞	
5	毎日新聞	
6	サンケイスポーツ	

寄贈新聞一覧

	紙名	保存期限
1	解放新聞	1年
2	こどもの国新聞	
3	金剛コミュニティ	
4	昭和	
5	泉北コミュニティ	
6	TAROE	
7	Hometown	
8	民団新聞	

購入雑誌一覧

	誌名	出版社名	発売周期	保存期限
1	AERA	朝日新聞社	週刊	6か月
2	AERA with Baby	朝日新聞社	隔月刊	2年
3	アサヒカメラ	朝日新聞社	月刊	1年
4	アニメージュ	徳間書店	月刊	1年
5	あまから手帖	クリエテ関西	月刊	1年
6	家の光	家の光協会	月刊	1年
7	With	講談社	月刊	1年
8	大阪人	大阪市都市工学情報センター	月刊	永年
9	オール讀物	文藝春秋	月刊	1年
10	オレンジページ	オレンジページ	隔週刊	2年
11	音楽の友	音楽之友社	月刊	1年
12	活字倶楽部	雑草社	季刊	2年
13	家庭画報	世界文化社	月刊	1年
14	関西ウォーカー	角川書店	隔週刊	6か月
15	関西のつり	岳洋社	月刊	1年

	誌名	出版社名	発売周期	保存期限
16	cancam	小学館	月刊	1年
17	きょうの健康	日本放送出版協会	月刊	2年
18	きょうの料理	日本放送出版協会	月刊	2年
19	Good リフォーム	リクルート	隔月刊	2年
20	クーヨン	クレヨンハウス	月刊	1年
21	暮しの手帖	暮しの手帖社	隔月刊	永年
22	クロワッサン	マガジンハウス	隔週刊	1年
23	芸術新潮	新潮社	月刊	1年
24	Cobalt	集英社	隔月刊	2年
25	ゴルフダイジェスト	ゴルフダイジェスト社	週刊	6か月
26	碁ワールド	日本棋院	月刊	1年
27	CYCLE SPORTS	八重洲出版	月刊	1年
28	ザ・スニーカー	角川書店	隔月刊	2年
29	サライ	小学館	月刊	1年
30	3分クッキング	日本テレビ放送網	月刊	2年
31	CD ジャーナル	音楽出版社	月刊	1年
32	JTB 時刻表	JTB パブリッシング	月刊	1年
33	自家用車	内外出版社	月刊	1年
34	週刊サッカーマガジン	ベースボール・マガジン社	週刊	6か月
35	週刊新潮	新潮社	週刊	6か月
36	週刊ダイヤモンド	ダイヤモンド社	週刊	6か月
37	週刊東洋経済	東洋経済新報社	週刊	6か月
38	週刊文春	文藝春秋	週刊	6か月
39	週刊ベースボール	ベースボール・マガジン社	週刊	6か月
40	趣味の園芸	日本放送出版協会	月刊	1年
41	将棋講座	日本放送出版協会	月刊	1年
42	小説現代	講談社	月刊	1年
43	新潮 45	新潮社	月刊	1年
44	Swing Journal	スイングジャーナル	月刊	1年
45	SCREEN	近代映画社	月刊	1年
46	すてきな奥さん	主婦と生活社	月刊	1年
47	すてきにハンドメイド	日本放送出版協会	月刊	1年
48	Sports Graphic Number	文藝春秋	隔週刊	1年
49	SUMAI no SEKKEI	扶桑社	隔月刊	1年
50	世界	岩波書店	月刊	1年
51	装苑	文化出版局	月刊	1年
52	壮快	マキノ出版	月刊	1年
53	TIME	タイム・インク	週刊	1年

	誌名	出版社名	発売周期	保存期限
54	ダイヤモンド ZAi	ダイヤモンド社	月刊	1年
55	ダ・ヴィンチ	メディアファクトリー	月刊	1年
56	旅	新潮社	隔月刊	2年
57	旅の手帖	交通新聞社	月刊	2年
58	たまごクラブ	ベネッセコーポレーション	月刊	1年
59	たまひよこっこクラブ	ベネッセコーポレーション	月刊	1年
60	短歌	角川学芸出版	月刊	1年
61	中央公論	中央公論新社	月刊	1年
62	鉄道ファン	交友社	月刊	1年
63	テニスマガジン	ベースボール・マガジン社	月刊	1年
64	天然生活	地球丸	月刊	2年
65	天文ガイド	誠文堂新光社	月刊	1年
66	特選街	マキノ出版	月刊	1年
67	nicola	新潮社	月刊	2年
68	日経トレンディ	日経 BP 社	月刊	1年
69	日経 PC21	日経 BP 社	月刊	1年
70	日経マネー	日経 BP 社	月刊	1年
71	News がわかる	毎日新聞社	月刊	2年
72	NEWTON	ニュートンプレス	月刊	1年
73	non-no	集英社	月刊	1年
74	俳句	角川学芸出版	月刊	1年
75	バスケットボール	日本文化出版	月刊	1年
76	バレーボール	日本文化出版	月刊	1年
77	ハヤカワミステリマガジン	早川書房	月刊	1年
78	BE-PAL	小学館	月刊	1年
79	ひよこクラブ	ベネッセコーポレーション	月刊	1年
80	FINEBOYS	日之出出版	月刊	1年
81	婦人公論	中央公論新社	隔週刊	1年
82	婦人之友	婦人之友社	月刊	1年
83	PLUS 1 LIVING	主婦の友社	隔月刊	永年
84	プレジデント	プレジデント社	隔週刊	1年
85	プレジデント Family	プレジデント社	月刊	1年
86	文藝春秋	文藝春秋	月刊	1年
87	VERY	光文社	月刊	1年
88	Pen	阪急コミュニケーションズ	隔週刊	1年
89	ミセス	文化出版局	月刊	1年
90	みんなの図書館	教育史料出版会	月刊	永年
91	ムー	学習研究社	月刊	1年

	誌名	出版社名	発売周期	保存期限
92	MEN S EX	世界文化社	月刊	1年
93	MOE	白泉社	月刊	2年
94	山と溪谷	山と溪谷社	月刊	1年
95	ランナース	ランナース	月刊	1年
96	歴史街道	PHP 研究所	月刊	1年

寄贈雑誌一覧

	誌名	出版社名	発売周期	保存期限
1	あうる	NPO 図書館の学校	隔月刊	永年
2	WEDGE	ウェッジ	月刊	1年
3	関西俳句	関西俳詩連盟	季刊	1年
4	現代の図書館	日本図書館協会	季刊	永年
5	自治大阪	大阪市町村振興協会	隔月刊	1年
6	図書館雑誌	日本図書館協会	月刊	永年
7	PHP	PHP 研究所	月刊	1年
8	ひととき	ウェッジ	月刊	1年
9	Fishing Café	シマノ	季刊	1年
10	武道	日本武道館	月刊	1年
11	リベラルタイム	リベラルタイム出版社	月刊	1年
12	留学ジャーナル	国際文化協力センター	季刊	1年



雑誌棚



新聞棚

条例・規則等

大阪狭山市立図書館条例

平成 17 年 9 月 27 日

条例第 35 号

大阪狭山市立図書館条例(昭和 28 年大阪狭山市条例第 34 号)の全部を改正する。

(設置)

第 1 条 図書館法(昭和 25 年法律第 118 号。以下「法」という。)第 10 条の規定に基づき、大阪狭山市立図書館(以下「図書館」という。)を設置する。

(名称及び位置)

第 2 条 図書館の名称及び位置は、次のとおりとする。

名称	位置
大阪狭山市立図書館	大阪府大阪狭山市今熊一丁目 106 番地

(事業)

第 3 条 図書館は、次に掲げる事業を行うものとする。

(1) 法第 3 条各号に掲げる事業

(2) 前号に掲げるもののほか、図書館の目的を達成するために必要な事業

(指定管理者による管理)

第 4 条 図書館の管理は、地方自治法(昭和 22 年法律第 67 号)第 244 条の 2 第 3 項の規定により、法人その他の団体であって、大阪狭山市教育委員会(以下「委員会」という。)が指定するもの(以下「指定管理者」という。)に行わせるものとする。

(指定管理者が行う業務)

第 5 条 指定管理者は、次に掲げる業務を行うものとする。

(1) 図書館の施設及び設備の維持管理に関する業務

(2) 第 3 条各号に掲げる事業の計画及び実施に関する業務

(3) 前 2 号に掲げるもののほか、委員会が必要と認める業務

(開館時間)

第 6 条 図書館の開館時間は、午前 10 時から午後 5 時 15 分までとする。ただし、指定管理者が特に必要と認めるときは、委員会の承認を得て、開館時間を変更することができる。

(休館日)

第 7 条 図書館の休館日は、次のとおりとする。ただし、指定管理者が特に必要と認めるときは、委員会の承認を得て、臨時に開館し、又は休館することができる。

(1) 毎月の末日

(2) 12 月 29 日から翌年 1 月 4 日まで

(3) 特別整理期間(毎年 1 回 10 日以内の範囲で指定管理者が定める日)

(入館の制限)

第 8 条 指定管理者は、入館者が次の各号のいずれかに該当するときは、入館を制限し、又は退館を命ずることができる。

(1) 公の秩序又は善良な風俗を害するおそれがあると認めるとき。

(2) 図書館の施設、設備、図書館資料その他の物件を損傷し、若しくは滅失し、又はこれらの行為をするおそれがあるとき。

(3) 前 2 号に掲げるもののほか、指定管理者が管理上支障があると認めるとき。

(利用の制限)

第 9 条 指定管理者は、この条例及びこの条例に基づく規則の規定並びに指定管理者の指示に違反した者に対しては、図書館資料の利用を一時停止し、又は禁止することができる。

(図書館資料の貸出し)

第 10 条 図書館資料の貸出しを受けることができるものは、次のとおりとする。

- (1) 本市の区域内に住所を有する者
- (2) 本市の区域内に存する事務所又は事業所に勤務する者
- (3) 本市の区域内に存する学校に在学する者
- (4) 他の図書館、公民館、学校その他の教育機関
- (5) 市内の地域団体、職域団体及び社会教育関係団体
- (6) 前各号に掲げるもののほか、指定管理者が特に必要と認めるもの

(損害賠償)

第 11 条 図書館の施設、設備、図書館資料その他の物件を損傷し、又は滅失したときは、その損害を賠償しなければならない。

(委任)

第 12 条 この条例に定めるもののほか、図書館の管理及び運営について必要な事項は、委員会が別に定める。

附則

この条例は、平成 19 年 4 月 1 日から施行する。

大阪狭山市立図書館管理運営規則

平成 18 年 2 月 24 日

教委規則第 4 号

大阪狭山市立図書館管理運営規則(昭和 58 年教委規則第 3 号)の全部を改正する。

(趣旨)

第 1 条 この規則は、大阪狭山市立図書館条例(平成 17 年大阪狭山条例第 35 号。以下「条例」という。)第 12 条の規定に基づき、大阪狭山市立図書館(以下「図書館」という。)の管理運営について、必要な事項を定めるものとする。

(館長等)

第 2 条 図書館に館長その他必要な者を置く。

(利用の手続)

第 3 条 図書館資料(以下「図書」という。)の個人貸出しを受けようとする者は、図書利用カード(様式第 1 号)を指定管理者(条例第 4 条に規定する指定管理者をいう。以下同じ。)に提示しなければならない。

2 前項の図書利用カードの交付を受けようとする者は、条例第 10 条第 1 号から第 3 号までのいずれかに該当するものであることを証明できる書類等を提示し、大阪狭山市立図書館館外貸出申込書(様式第 2 号)を指定管理者に提出しなければならない。

(図書利用カードの有効期間)

第4条 図書利用カードの有効期間は、5年間使用がない場合に限り無効とする。

(貸出冊数)

第5条 図書利用カードにより貸出しを受けることのできる図書の冊数は、1人10冊以内とする。ただし、指定管理者が必要と認める場合は、この限りでない。

2 前項本文の場合において、未返納の図書があるときは、その冊数とあわせて10冊を超えることができない。

(貸出期間)

第6条 図書利用カードによる図書の貸出期間は、当該図書の貸出しを受けた日の翌日から起算して2週間とする。ただし、指定管理者が必要と認める場合は、この限りでない。

(団体貸出し)

第7条 図書の団体貸出しを受けようとする団体(条例第10条第4号又は第5号に該当するものに限る。)の代表者は、大阪狭山市立図書館団体登録・館外貸出申込書(様式第3号)を指定管理者に提出しなければならない。

(団体貸出冊数及び貸出期間)

第8条 団体貸出しに係る図書の貸出冊数は、当該団体等の規模等に応じて指定管理者が指定し、貸出期限は6箇月以内とする。ただし、指定管理者が必要と認める場合は、その冊数及び期間を別に指定することができる。

(貸出しをしない図書)

第9条 貸出しをしない図書は、次のとおりとする。

(1) 貴重図書

(2) 特別集書図書

(3) 前2号に定めるもののほか、指定管理者が指定する図書

(図書利用カードの紛失の届出)

第10条 利用者は、図書利用カードを紛失したときは、大阪狭山市立図書館図書利用カード再発行申込書(様式第4号)により、直ちに指定管理者に届け出なければならない。

(変更の届出)

第11条 利用者は、第3条第2項及び第7条に規定する館外貸出申込書の記載内容に変更が生じたときは、大阪狭山市立図書館館外貸出申込書変更届(様式第5号)により、直ちに指定管理者に届け出なければならない。

(図書の紛失)

第12条 貸出中の図書を紛失し、又は損傷したときは、大阪狭山市立図書館図書資料紛失・損傷届出書(様式第6号)を指定管理者に提出し、その損害を賠償しなければならない。

2 前項に規定する図書の損害は、現物をもって弁償するものとする。ただし、現物での弁償が困難な場合は、同等品をもって弁償しなければならない。

3 利用者が児童等の場合は、保護者がその責務を負うものとする。

4 貸出中の資料が火災による焼失の場合は、り災証明をもって免除する。

(寄贈及び寄託)

第 13 条 大阪狭山市教育委員会(以下「教育委員会」という。)は、大阪狭山市立図書館資料の寄贈・寄託申出書(様式第 7 号)により、図書の新刊又は寄託の申出を受けることができる。

(委任)

第 14 条 この規則の定めるもののほか、図書館の管理及び運営について必要な事項は、教育委員会が別に定める。

附則

(施行期日)

1 この規則は、平成 19 年 4 月 1 日から施行する。

(経過措置)

2 この規則の施行の際現に図書館から図書の貸出しを受けている者は、この規則による改正後の大阪狭山市立図書館管理運営規則の規定により、図書の貸出しを受けた者とみなす。

大阪狭山市立図書館資料選定基準

(趣旨)

第 1 条 この要領は、大阪狭山市立図書館資料収集規定に基づき、図書館の資料選定にあたっての具体的な判断基準を定める。

(一般図書、参考図書選定基準)

第 2 条 一般図書、参考図書の選定基準は、次のとおりとする。

(1)一般図書は、市民の教養、調査研究、レクリエーションに資するため、基礎的、入門的な図書から概説書、専門書まで各分野わたり幅広く収集する。ただし、学習参考書、各種試験問題集は、原則として収集しない。

(2)参考図書は、市民の日常の調査研究に必要な事典、辞典、年鑑、図鑑、人名事典、地図、年表、書誌、目録などを収集する。

(一般図書、参考図書選定の留意点)

第 3 条 前条の原則をふまえた上で、日本十進分類法による各分野の選定にあたっての留意点は、次のとおりとする。

(1)0 類 総記

ア 技術革新が著しく、社会的影響も大きい情報科学は、最新の情報を収集するように努める。

イ 図書館に関する資料、書誌、目録等は、積極的に収集する。

ウ 市民に多様な本の世界を紹介したものは、積極的に収集する。

エ 百科事典は、類書も含めて最新版に留意し、豊富に収集する。

オ 年鑑は、レファレンスに役立つものを収集する。

(2)1 類 哲学・心理学・宗教

ア 哲学、心理学、宗教については、初学者のための入門書、概説書に留意し、各分野の代表的原典を含めた基本書を体系的に収集する。

イ 超心理学、易占については、できる限り科学的な立場から記述された資料を収集する。

(3)2 類 歴史・伝記・地理

ア 歴史については、一般向けに書かれた歴史読物から入門書、概説書、研究書、史料まで、多様なレベルのものを収集する。また、様々な歴史観に立って書かれたものを広く収集する。

イ 伝記については、人名事典等レファレンスに役立つものを豊富に収集する。

ウ 地図、旅行案内については、最新版に留意し、正確な情報を提供できるように努める。

(4)3類 社会科学

ア 社会科学は、その時代性と深く結びついている分野なので、今日的主題を重視し、入門書、概説書を中心に新鮮な資料を収集する。

イ 法律、経済、社会、家庭教育、風俗習慣等、日常生活及び実務上に必要な実用書、実務書は豊富に収集する。

ウ 社会評論は、様々な観点から書かれたものを広く収集する。

エ 法律については、法律改正に留意し、新しい情報を提供できるように努める。また、法令集、判例集は、広く収集する。

オ 社会保障、女性・高齢者問題、社会福祉等、社会的関心の高いものは、積極的に収集する。

(5)4類 自然科学

ア 自然科学は、その進展が著しい分野なので、最新の情報を提供できるよう留意する。

イ 自然科学の各分野は、非常に細分化・専門化されているので、個別分野の専門的な学術書は、原則として収集しない。

ウ 図鑑等、レファレンスに役立つものは、豊富に収集する。

(6)5類 技術・工学・生活科学

ア 科学技術は、その進展が著しい分野なので、最新の情報を提供できるよう留意する。

イ 極めて専門的な学術書は、原則として収集しない。

ウ 趣味や実用に役立つ資料は、豊富に収集する。

エ 通信工学については、最新の情報に留意し収集する。

(7)6類 産業

ア 園芸やペットの飼い方等、趣味に役立つ資料は豊富に収集する。

イ ビジネスや産業経営に役立つ資料を収集する。

(8)7類 芸術

ア 市民の教養、趣味、娯楽に役立つ資料を鑑賞・研究と創作・実技等の両面にわたり広く収集する。

イ 趣味として手がける人の多い分野については、入門書を中心に収集する。

また、ある程度上級の人々の要望にこたえられるよう留意し収集する。

ウ 美術全集、画集、写真集等は、基本的なものを中心に収集する。ただし、高価なものが多いので、利用度と価格のバランスに考慮する。

(9)8類 言語

ア 市民の教養、学習、実用に役立つ資料を収集する。

イ 辞典類は、基本的なものを中心に収集する。また、一部貸出しできるものも用意する。

(10)9類 文学

ア 市民の利用が最も多い分野なので、豊富な資料を収集する。

イ 文学理論、文学史については、入門書、概説書を中心に収集する。

ウ 古典的作品は、文学史上評価の高い作品を中心に収集する。

エ 現代作家の作品は、受賞作品や話題性に留意し、広く収集する。

(11)漫画

ア テーマ、ストーリー、素材の扱い方等を検討し収集する。

イ 受賞作品や話題になった作品に留意し収集する。

(児童図書選定の留意点)

第5条 児童図書は、幼児から中学生まで、どの年齢の子どもにも読書の楽しみを発見し継続できるように、それぞれの発達段階を考慮し、絵本、幼年文学、児童文学、科学読物・実用書などを各分野にわたり幅広く収集する。ただし、学習参考書、各種問題集は、原則として収集しない。

2 資料は、原則として子ども向けとして出版されたものを収集する。ただし、大人向けに出版されていても、子どもが関心を持って読むことができるものは、収集の対象とする。

3 受入れた本については、その後の子どもたちの利用状況や評価を見ながら検討し、さらに資料選定に生かしていく。

(児童図書選定の留意点)

第5条 前条の原則をふまえた上で、各分野の選定にあたっての留意点は、次のとおりとする。

(1)科学読物・参考図書・実用書

ア 自由研究、調べ学習に役立つものであること。

イ 写真や図版が豊富で、分かりやすく記述されていること。

ウ 新しい情報や研究成果に基づく内容であること。

エ 趣味やスポーツ等の実用書については、入門書(鑑賞、実技、ルール等) から、やや高度なものまでを収集する。

オ 学習漫画については、主題・内容等を検討し収集する。

(2)絵本

ア 絵が見るものにうったえかける力を持っていること。

イ 絵がストーリーを語っていること。

ウ 絵と文が一体化されていること。

エ 様々な言語で書かれたものを必要に応じて収集する。

(3)文学

ア それぞれの発達段階を考慮し、どの年齢の子どもにもこたえられものを収集する。

イ 古典から現代の作品まで、また、昔話・伝説、フィクション・ノンフィクションまでの各ジャンルを幅広く収集する。

(逐次刊行物選定基準)

第6条 新聞は、国内発行の主要な日刊紙を中心に各種新聞を収集する。

収集するジャンルは、次のとおりとする。

(1)全国一般紙

(2)夕刊紙

(3)スポーツ紙

(4)南河内を中心としたミニコミ紙

(5)その他、経済、英字・政党機関紙・子ども向け新聞など

2 雑誌は、新鮮で豊富な情報が得られる資料なので、市民の暮らしや楽しみに役立つもの、調査研究に役立つものを中心に、できる限り多くの種類の収集に努める。

なお、海外で発行された雑誌についても収集する。ただし、漫画雑誌は、原則として収集しない。

主要な収集分野は、次のとおりとする。

(1)総合雑誌

(2)出版情報に関する雑誌

- (3)時事に関する雑誌
- (4)文芸雑誌
- (5)女性雑誌
- (6)生活情報誌
- (7)スポーツに関する雑誌
- (8)レジャーに関する雑誌
- (9)芸術に関する雑誌
- (10)人文科学・社会科学・自然科学の基本的な雑誌
- (11)南河内を中心とした地域ミニコミ誌
- (12)子ども向け雑誌
- (郷土資料選定基準)

第 7 条 郷土を知り郷土に対する正確な認識を得るための資料は、地元の図書館が責任をもって積極的に収集する必要がある。大阪狭山に関連する資料や大阪狭山で発行された資料は、地域的に限定されており、誰もがいつでも入手できるとは限らないからである。

図書館は、歴史的・文化的資料から今日的な資料まで幅広く、また、他地域資料も十分に視野に入れ、図書(活字本)、逐次刊行物(新聞・紀要・地域ミニコミ誌、同人誌等)、行政資料、パンフレット・チラシなど、資料の種類にも留意し収集する。

(視聴覚資料選定基準)

第 8 条 視聴覚資料は、活字以外のメディアによる情報伝達手段である。文字言語によって得られにくい知識や情報をわかりやすく紹介しているものに留意して、ビデオ・テープ、ビデオ・ディスク、オーディオ・テープ、オーディオ・ディスク等を収集する。また、視覚・聴覚障害者等の利用に供する資料も収集する。

2 紙芝居は、印刷紙芝居だけでなく、街頭紙芝居や手づくり紙芝居についても収集する。

以下の点に留意し収集する。

- (1)紙芝居は、絵を抜くときに動きを表すことができる。この性質を生かし、絵に動きのあるもの。
- (2)絵と語りが調和しているもの。
- (3)はっきりとした輪郭と色使いで、絵が遠くから見えるもの。
- (4)脚本の場面割りに工夫がなされているもの。
- (5)発想がおもしろいもの。

(障害者用資料選定基準)

第 9 条 視聴覚障害者等の利用に供するため、録音図書、点字資料、大型活字本等を収集する。

(その他の資料選定基準)

第 10 条 パンフレット、リーフレット等は、必要に応じて収集する。

(複本)

第 11 条 複本の扱いについては、次のとおりとする。

- (1)地域資料は、閲覧できるように冊数の確保に努める。
- (2)評価の定まった図書や利用の多い分野については、常に書架に並べておけるよう、図書館システム全体の中で必要な複本や類書を十分に用意する。
- (3)資料を早く提供し利用者の信頼を高めるために、予約の集中する資料(ベストセラーや話題の本)については、複本を早い時期に揃えるように努める。

大阪狭山市立図書館資料収集規定

(趣旨)

第1条 この規定は、大阪狭山市立図書館管理運営に規定する図書資料(以下「資料」という。)の選択・収集にあたっての基本的な方針を定める。

(基本方針)

第2条 図書館は、公立図書館が資料提供を通じて、市民の学習する権利、知る自由を保障し、地域文化の創造に奉仕する機関であることを認識し、市民の資料要求に応えらるとともに、その要求に役立つ資料を次の基本方針に基づき選択・収集する。

- (1) 多様な対立する意見のある問題については、それぞれの観点に立つ資料を収集する。
- (2) 著者の思想的、宗教的、党派的立場にとらわれて、その著作を排除することはしない。
- (3) 図書館職員(以下、「職員」という。)の個人的な関心や好みによって資料の選択をしない。
- (4) 個人・組織・団体からの圧力や干渉によって収集の自由を放棄したり、紛糾をおそれて自己規制したりしない。
- (5) 図書館の収集した資料がどのような思想や主張をもっていようと、それを図書館及び職員が支持することを意味するものではない。

(収集資料の種類)

第3条 収集する資料の種類は、次のとおりとする。

- (1) 図書(一般図書・参考図書・児童図書)
- (2) 逐次刊行物
- (3) 郷土資料
- (4) 視聴覚資料
- (5) 障害者用資料
- (6) その他

2 収集する資料は、国内で刊行された資料を中心とし、全分野にわたり幅広く収集する。ただし、洋書については必要に応じて収集する。

(資料選択の組織)

第4条 図書館には、資料の選択を行なうため、選定会議を設置する。

2 選定会議は、図書館長が主催し、指名した職員で組織する。

3 資料の選択についての最終責任は、図書館長とする。

4 前3項に定めるもののほか選定会議の組織と運営については、別に定める。

(資料に関する要求の尊重)

第5条 図書館は、常に市民の資料についての要求を把握し、収集に生かすように努める。

(資料の更新・除籍)

第6条 図書館は、常に新鮮で適切な資料構成を維持し、充実させるために資料の更新、除籍を行なう。

第7条 寄贈資料の受入についてもこの規定を適用する。

(公開)

第8条 図書館は、資料収集について、広く市民の理解と協力を得るため、市民の求めに応じ資料収集の基本方針を公開するものとする。

(委任)

第9条 この規定に定めるもののほか、資料収集に関して必要な事項は、別に定める。

指定管理者概要・沿革

概要

名称	株式会社図書館流通センター
設立	昭和 54 年 (1979 年) 12 月 20 日
資本金	2 億 6605 万円
売上高	375 億 4900 万円 (2011 年 1 月期)
従業員数	4,275 名 (2011 年 1 月期) 契約社員、パート、アルバイト社員含む
図書館スタッフ数	3,800 名 (2011 年 3 月期) 公共図書館は 282 館
代表取締役会長	石井 昭
代表取締役社長	谷一 文子 (サポート事業担当)
本社	〒112-8632 東京都文京区大塚 3 丁目 4 番 7 号 TEL:03-3943-2221 (代表)

沿革

昭和 54 年 (1979 年)	株式会社図書館流通センター設立
昭和 57 年 (1982 年)	TRC MARC 発売開始
平成元年 (1989 年)	新刊書在庫システム「ストックブックス (SB)」運用開始
平成 2 年 (1990 年)	図書在庫センター「新座ブックナリー」開設
平成 8 年 (1996 年)	福岡市総合図書館運営業務委託開始
平成 11 年 (1999 年)	新図書在庫・装備センター「志木ブックナリー」開設
平成 12 年 (2000 年)	オンライン書店「bk1」(ビーケーワン)設立
平成 13 年 (2001 年)	図書館専用インターネットサービス「TOOLi」(ツールアイ)運用開始
平成 14 年 (2002 年)	株式会社 TRC サポート&サービス設立
平成 15 年 (2003 年)	TRC 図書館専用 IC システム提供開始
平成 16 年 (2004 年)	国内初の PFI 図書館「桑名市立中央図書館」開館 (運営部門を担当)
平成 17 年 (2005 年)	国内初の本格的な指定管理者制度導入館 北九州市立図書館 (門司図書館ほか 2 館) の業務開始 プライバシーマーク取得

平成 18 年 (2006 年)	筑波大学大学院に「図書館経営管理コース」として図書館経営寄附講座を開講 岩手県立図書館(指定管理者)の業務開始 株式会社 TRC サポート&サービスと株式会社ビーケーワンを合併
平成 19 年 (2007 年)	大阪狭山市立図書館(指定管理者)の業務開始 平成 21 年度まで 3 年間の協定 次代を担う図書館スタッフ育成の場として「ライブラリーアカデミー®」開講
平成 20 年 (2008 年)	OCLC(世界最大の書誌ユーティリティ)へ TRC MARC 提供開始 図書館振興に尽くすことを目的に財団法人図書館振興財団を設立
平成 21 年 (2009 年)	新たな図書在庫・装備センター「新座ブックナリー」(埼玉県新座市野火止)開設・稼動 本社研修センター及びeラーニングなど図書館スタッフ向け総合研修プログラムを開発 大阪狭山市立図書館(指定管理者)の業務継続 平成 27 年度まで 5 年間の協定
平成 22 年 (2010 年)	丸善株式会社と共同移転方式による経営統合により完全親会社「CHI グループ株式会社」設立 公共図書館:282 館 学校図書館:12 館 専門図書館:8 館

図書館年報 平成 22 年度

平成 23 年 8 月 1 日発行

編集・発行 大阪狭山市立図書館

指定管理者 (株)図書館流通センター

〒589-0021

大阪府大阪狭山市今熊一丁目 106

TEL : 072-366-0071

FAX : 072-366-0052



サイト : <http://www4.city.osakasayama.osaka.jp/>

ブログ : <http://blog.goo.ne.jp/sayamatrc/>